

総体予選1回戦 粘り強い戦いを披露し総力戦で勝利！！

2024年4月21日

高校総体西支部予選 1回戦

vs 都立久留米西高校 10:00ko @都立片倉高校

試合結果

1-0(前半0-0 後半1-0)



4月21日(日)、2024年インターハイ予選が都内全地区で始まりました。翔陽高校の所属する7地区(西地区)は10校の枠をかけてトーナメント戦が繰り広げられます。本校の初戦の相手は都立久留米西高校。昨年は高校サッカー選手権の2次トーナメント(都大会)にも出場しており、勢いのある身体能力に優れた選手の多いチームでした。

試合は立ち上がりから相手の勢いのある攻撃とサイドチェンジに押し込まれる時間が続くものの決定的なチャンスは作らせず、4月以降のリーグ戦で経験した守備の強度が活かされる内容でした。前半本校は左サイドのクロスから決定的なチャンスを作るもおしくもポストに当たりゴールならず。前半は0-0で折り返します。後半に入るとロングボールが増え、試合はオープンな展開の時間が増えます。拮抗状態が続いていた中で後半38分、相手チームの運動量が落ち始めたところで左サイドからのシュートのこぼれ球を押し込み先制に成功します。その一点を最後まで堅い守備で守り切り本校が勝利を収めました。



80分間走り切る運動量、「跳ぶ・競る・切り返す」といったフィジカル要素が試合の勝敗を分けたのはといえるような激しいゲームでした。4月からスタートしているリーグ戦でなかなか結果が出ていなかった中で新体制初勝利をこのようなタフなゲームで上げることができたのは今後のチームの自信につながるでしょう。

また今回は会場が片倉高校ということもあり、片倉高校の生徒が応援団を結成し、本校の選手に声援を送ってくれました。こういった学校の枠を超えた交流も「高校サッカー」の魅力の1つなのかもしれません。

片倉高校の皆さんありがとうございました。

次戦は代表決定戦をかけて国立高校と対戦します。本校より1つ上のリーグに所属しており「賢く強い」戦い方ができる経験と力のある相手ですが、本校も「ひたむき×全力」で挑みます！

Next Match

2024年4月28日(日)

高校総体西支部予選 2回戦 vs 都立国立高校 11:00ko @都立三鷹中等教育学校

勝てば次戦はいよいよ代表決定戦になります！どなたでも観戦可能です。応援よろしくお祈りします。